

# 県民 だより

2006 11 月号

編集・発行 栃県広報課  
平成18年11月15日発行

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20  
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160  
栃県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

**栃県の人口** 10月1日現在の栃県の人口については、国勢調査の集計結果を受けた再集計作業のため、11月下旬に公表予定。

## 毎月第3日曜日は ふれあい育む「家庭の日」

「家庭の日」は、県有施設の小人料金が無料となります

- ① 栃県子ども総合科学館(宇都宮市)
- ② とちぎ花センター(岩舟町)
- ③ 栃県なかがわ水遊園(大田原市)
- ④ 栃県立日光自然博物館(日光市)
- ⑤ とちぎ明治の森記念館(那須塩原市)
- ⑥ 栃県井頭公園(真岡市)
- ⑦ 栃県鬼怒グリーンパーク(高根沢町)
- ⑧ 栃県那須野が原公園(那須塩原市)
- ⑨ 栃県日光田母沢御用邸記念公園(日光市)
- ⑩ 栃県日光だいや川公園(日光市)
- ⑪ 栃県とちぎわんぱく公園(壬生町)
- ⑫ 栃県立美術館(宇都宮市)
- ⑬ 栃県立博物館(宇都宮市)
- ⑭ 栃県風土記の丘資料館(大田原市・下野市・那珂川町)

※一部無料にならない遊具等もあります。⑫～⑭は通年無料

◆問合せ

栃県生活環境部女性青少年課 ☎028-623-3076

栃とちぎ青少年子ども財団 ☎028-621-1611

HP <http://www.z-kodomo.or.jp>



【目次】  
CONTENTS

2 家庭の教育力  
向上

3 県からのお知らせ  
募集・催し ほか

4 県政トピックス  
文化情報 ほか



2006「とちぎ心のルネッサンス」の一環として実施した「家庭の日」ふれあい写真コンテスト  
最優秀賞(栃県知事賞)を受賞した眞田光久さんの作品/タイトル「語り」

## 心豊かでたくましい 青少年の育成をめざして



### 青少年健全育成 条例を改正

各種メディアによる情報の氾濫や深夜営業店舗の増加、社会全体の規範意識の低下など、青少年を取り巻く環境は、大きく変化しています。こうした状況を背景に、青少年が犯罪に巻き込まれたり、非行に走ったりするケースが増えています。

県は、このような状況に対応するため、「栃県青少年健全育成条例」を三十年ぶりに全面改正し、来年の四月一日から施行することとしました。「家庭の日」は、今年の十月十三日から施行。

今回の改正では、新たに青少年の健全育成に関する基本理念や「家庭の日」などの推進策を盛り込むとともに、青少年を保護、育成する大人たちの責務を明らかにしました。

また、インターネット上の有害な情報への対応など有害な環境を浄化するための取り組みに加え、深夜外出等の制限や風俗店勤務への勧誘禁止など青少年の健全な育成を阻害する行為に対する規制を新設・拡充し、罰則を強化しました。

この条例は、青少年を保護するためのもので、大人に青少年の健全な育成を促すものではないとされています。この条例に違反し、処罰されるのは、青少年の健全な育成に努めるべき大人です。なお、青少年の年齢を知ら

### 毎月第3日曜日は 「家庭の日」

県では、心豊かでたくましい青少年を社会全体で育てるための県民運動「とちぎ心のルネッサンス」を平成十五年度から展開しています。今年度の重点テーマは「家庭」「家庭」は、子どもが最初に社会生活の基本ルールを身につけ、人格を形成していく大切なところ。そこで県は、毎月第三日曜日の「家庭の日」を今回の改正で条例に定め、家族間のふれあいや絆を深める機会の輪を広げていくことにしました。その一環として、「家庭の日」には、主な県有施設の小人料金を無料にすることにしました。さらに、市町をはじめ、

### 青少年を保護し、健全に育成するために

企業や団体等に協力を要請し、年間を通して家庭の大切さを見つめ直すための取り組みをすすめています。

### 青少年を保護し、健全に育成するために

青少年が心豊かでたくましく育つ環境をつくることは、社会全体の責任です。県民一人ひとりが、それぞれの役割や責任を担い、お互いに協力しあいながら、青少年に目を向けた取り組みを積み重ねていくことが大切です。

次代を担う青少年が、心豊かでたくましく、自立した人間に成長していくことは、わたしたちみんなの願いです。県では、有害な環境や健全育成を阻害する行為などから青少年を守り、心身ともに健やかに成長できる環境づくりをすすめています。

### 条例改正の主な内容

※この条例で、「青少年」とは18歳未満の者をいいます

- 保護者の責務  
保護者は、青少年健全育成への責務を自覚し、青少年の監護・教育に努めることを明記しました
- 有害環境の浄化
  - インターネット上の有害情報への対応  
事業者等に対し、パソコンや携帯電話などのインターネット上の有害情報から青少年を守るためのフィルタリング(閲覧制限)やメディアリテラシー(適正判断能力)向上のための努力義務を定めました
  - 有害図書類の規制強化
    - ◆書店やコンビニなどで、一般図書と青少年にとって有害な図書類とを分けて陳列する基準を設けました
    - ◆図書類の自動販売機等に対する規制を強化しました
  - 深夜(午後11時～午前5時)外出等の制限
  - 罰則の強化
    - ◆カラオケ店や漫画喫茶等複数のサービスを提供する複合カフェなどの施設に、深夜、青少年を客として入場させることを禁止し、罰則を設けました
    - ◆保護者の同意なく青少年を深夜連れ出し、同伴し、またはとどめ者に対する罰則を強化しました
  - 深夜営業者の努力義務  
コンビニやファミリーレストランなどの事業者等に対し、深夜、店舗等にいる青少年に帰宅を促すよう求めることとしました
  - 青少年の健全育成を阻害する行為の禁止  
青少年からの着脱済み下着や保護者の同意を得ない古本などの買い受けのほか、青少年が風俗店で働くよう勧誘すること等を禁止しました

HP <http://www.pref.tochigi.jp/josei/menu.html>



# を高めあおう！

家庭は全ての教育の出発点。子どもが、生活習慣や善悪の判断、他人に対する思いやりなどを身に付ける重要な役割を担っています。しかし、核家族化や少子化の進展などの急激な社会環境の変化を背景に、親が自信を持って子育てできなくなるなど、家庭の教育力が低下してきています。今、親たちが子育てについてお互いに学びあう場

## 親同士の学びあいをサポートします

県では、家庭の教育力向上を支援するために、昨年度「親学習プログラム」を開発しました。これは、子どもについての理解、子どもへの接し方、親子のコミュニケーションなどについて、親同士が身近なエピソードなどをもちに話合い、交流しながら主体的に学ぶ、参加型の学習プログラムです。

プログラムは全部で二十あり、乳幼児の親向けから高校生の親向けのものに加え、未来の親となる中学生・高校生を対象としたものもあります。

## プログラムを活用して子育て講座を開催

「親学習プログラム」を広げるため、今年の九月から県内十八カ所でモデル事業を実施。できるだけ多くのの方に参加していただくよう、学校や公民館などで開催される家庭教育学級をはじめ、多くの親が集まる就学時健康診断などの機

会を活用して「子育て講座」等を開催しています。

## 「子育ての参考に」なった「声」が九割

十月十二日、都賀町立家立小学校でモデル事業を開催しました。この日は、来年四月に入学する子どもたち四十五名が健診のため来校。子どもたちの健診時間を利用して、親の皆さんには「親学習プログラム」に参加していただきまし。参加者アンケートでは「子育ての参考に」になった」と回答した方が九割を占めました。

また、次のような声も聞かれました。

「子育てしている中で、心にゆとりがなくなっていました。この機会に気分転換ができた。他の親も自分と同じような経験や悩みを持っていて、よかった。子どものための時間が必要だと思った。などです。」

県では、こうした成果を県内に広げていきたいと考えています。



都賀町立家立小学校で行われた「親学習プログラム」モデル事業の様子

## ファシリテーターの森田さん、大出さんにお話を伺いました



森田さん

大出さん

今回、就学時健診にいられた親の皆さん全員が参加してくれました。初めてファシリテーターとしてお手伝いしたのですが、参加された方々がとても協力的でスムーズにプログラムを進めることができました。

私たち二人も子育て真っ最中なので、皆さんと同じ目線で参加させていただきました。この場が、仲間づくりのきっかけになればうれしいですね。子育てが初めてのという方には、ぜひこのプログラムを活用してもらいたいと思います。



## 家庭教育ホットライン

☎028-665-7867 (一人で) なやむな

保護者専用

どんなことでもご相談ください。

お子さんの

- 育児・子育て・しつけなど、家庭教育に関すること
- 学習・進路・不登校など、学校生活に関すること
- 友達・異性・いじめなど、対人関係に関すること

相談受付時間

午前9時～午後10時  
※午後10時～翌朝9時までは留守番電話・FAXで受付  
● 秘密は絶対に守ります。ひとりで悩まずに、ご相談ください

## 自分の子育てを振り返ってもらうために

親学習プログラム開発委員会副委員長 宇都宮大学助教授 高橋万由美さんにお話を伺いました

最近、雑誌やインターネットで積極的に子育てについての情報を収集している親と、そういう子育て情報にはほとんど興味がない親の二極化が進んでいる傾向があります。このような中で、子育てについての情報を一方的に提供していただくだけでは、親に、子育てについて振り返ってもらうことが難しくなっています。

「親学習プログラム」は、同じ世代の子どもを持つ親同士が、各々の体験や考え方を話し合っていくことで、自分たちの子育てを振り返ってもらい、気付いたことをその後の子育てに生かしてもらうためのものです。

「親学習プログラム」の活用はまだ始まったばかりですが、今後は、一度参加した親が、子どもの年齢に合わせて継続的に参加でき、地域にもこのプログラムが広がっていくことが理想です。そのためには、長期的な視点に立った仕組みをいかに作っていくかが課題だと思っています。



## 「親学習プログラム」を活用してみませんか！

PTA研修会や保護者会で！

子育てサロンや子育てサークルで！

親同士・仲間が集まって！

プログラムを利用する際の不明な点やファシリテーターに関するお問合せは、市や町の教育委員会または県生涯学習課まで

「親学習プログラム」は県ホームページからダウンロードできます  
アドレス <http://www.pref.tochigi.jp/syougai-gakusyuu/oya-pro/oya-pro.html>

## 「親学習プログラム」ってどんなもの？

何だか難しいことをやるのでは？と思っている方もいるのではないのでしょうか。いえいえ、そんなことはありません。誰もが気軽に参加してもらえるものです。

プログラムの流れ

**アイスブレイク**  
・グループの話合いがしやすくなるよう、和やかな雰囲気をつくります  
グループ分け

**ワーク**  
・身近なエピソードやデータをもとに、テーマについてグループで話し合いなどを行います

**ふりかえり**  
・気付いたことや自分の考え、自分の姿について整理します

例えば

### プログラムⅢ-3「子どもとのコミュニケーション」

エピソード

ナオミさんは小学校3年生の女の子。ちょうど今、家に帰ってきました。母親の恵美さんは、台所で夕食の炒め物を作っています。ナオミさんは台所のお母さんの後ろに立って話し始めました。

- ナオミ 「ただいまー ねえお母さん、聞いて、聞いて！」  
母 「おかえり」と炒め物をしながら返事をしましたが、向こうを向いたままです。  
ナオミ 「ねえ、来年からクラブがはじまるでしょ。何クラブにしたらいいかなあ！」  
母 「そうね、そんな年になったのね」  
ナオミ 「マリちゃんは手芸クラブがいいんだって。私も同じクラブにしようかな。ねえお母さんどう思う？」  
母 「そうね、でも、ナオミは何がやりたいのかが大事じゃない？」  
ナオミ 「でも、バスケットもいいな。ねえ、お母さん、聞いてるの？」  
母 「危ないから向こうに行っててくれない！」  
ナオミ 「もういいよ！！お母さんなんかには相談しないよ」  
母 「するとお母さんははじめてナオミさんの方を向いてこう言いました。『ちょっと、多、料理してるのわかるでしょう。それでもちゃんと話は聞いてあげたでしょう。まったくもう。帰って手は洗ったの？』」



ワーク

- エピソードを読んでどう思いましたか？  
● 感想 ● 恵美さんについて ● ナオミさんの気持ち
- 子どもと会話するとき大切なことは？

## 募集・試験

### 栃木県食育推進計画(案)に対するご意見を募集しています

●県民の皆さんの健全な食生活を実現するための「栃木県食育推進計画(案)」に対するご意見をお寄せください。計画案は情報公開相談室、県民センター、県ホームページでご覧になれます。ご意見は住所・氏名・電話番号等を記載し、郵送、FAX、Eメールで募集締切 12/8(金)◎あて先・問合せ 〒320-8501 県農政課 ☎028-623-2288 FAX 028-623-2340 E housei@pref.tochigi.jp

### 「とちぎ未来債」11/16(木)募集開始!

●「とちぎ未来債」は、県が発行する債券です。学校などの施設整備に活用されます。10万円から200万円まで10万円単位で購入可能。5年満期一括償還(利率は11月中旬発表)。申込期間 11/16(木)~27(月)。取扱会社 銀行(定利・栃木)証券会社(大和・日興コーポリアル・野村・新光・宇都宮・みずほインベスターズ・三菱UFJ)の県内各店舗。◎詳細は取扱会社の窓口へお問合せください

### 県央高等産業技術学校入校生の募集(高等コース推薦入試)

●募集・定員 金属加工科、機械加工科、木造建築科 各20名 電気工事科、アパレル技術科 各15名◎学校長推薦 試験日 H19/1/12(金) 願書受付 12/13(水)~15(金) ◎対象 中学校卒業見込者 選考方法 面接試験、適性試験および書類選考◎自己推薦 試験日 H19/1/13(土) 願書受付 12/4(月)~15(金) ◎対象 中学校既

卒業生 ●選考方法 面接試験、適性試験および書類選考 同校 ☎028-689-6374

## 案内・講座

### 競争入札参加資格申請受付

●①県内業者 12/1(金)~14(木)うち、指定日に土木事務所まで受付◎県外業者 12/15(金)~27(水)(郵送受付のみ) ◎対象 平成19・20年度に県が実施する競争入札(建設工事、測量・建設コンサルタント)に参加を希望する方 県監理課 ☎028-623-2390

### とちぎ自治基本条例(仮称)検討懇談会を傍聴しませんか

●12/19(火)午後3時~(受付 午後2時30分~50分) 県公館(宇都宮市) ●定員 20名 ●当日直接会場へ 県企画調整課 ☎028-623-2209

### 高齢者の就業のための無料講習会

●対象 60歳前半の求職者 ●受講無料(資料代別途) ●講習会終了後、就職のための合同説明会を開催します ◎ホテル旅館業務講習

●11/27(月)~12/1(金) 日光市 ●定員 20名 ●申込締切 11/20(月)

◎パソコン業務活用講習 ●12/7(木)~20(水) 鹿沼市 ●定員 20名 ●申込締切 11/20(月)

◎警備アシスタント技能講習(宇都宮会場) ●12/14(木)~21(木) ●定員 20名 ●申込締切 11/27(月)

(芳賀会場) ●H19/1/23(火)~31(水) ●定員 20名 ●申込締切 H19/1/9(火)

### ◎パソコン基礎講習(ワード習得)

●12/18(月)~22(金) 真岡市 ●定員 20名 ●申込締切 12/4(月) 栃木県シルバー人材センター連合会 ☎028-627-1179

## 催し

### きのこ・わさび展示品評会・即売会

●11/22(水)午前9時30分~午後1時30分(即売会は午後12時30分~) ●栃木県農協会館(宇都宮市) ●入場無料 栃木県きのこ・わさび展示品評会実行委員会 ☎028-623-3271

### 第26回栃木県技能展

●11/25(土)・26(日)午前10時~午後7時 ●オリオン通り(宇都宮市) ●製作実演、展示、工作教室など 栃木県技能士会連合会 ☎028-643-0023

### 県立図書館からのお知らせ

◎子どもの本のつどい ●11/25(土)午後2時30分~3時 ●絵本などの読み聞かせ ●参加無料 ◎クラシック・ライブ・コンサート ●11/26(日)午後2時~3時30分 ●定員 80名 ●参加無料 同館 ☎028-622-5112

### 第30回栃木県農大祭

~羽ばたけ未来へ! 僕らの農業~ ●11/25(土)・26(日)午前10時~午後3時(26日は午後2時まで) ●県農業大学校(宇都宮市) ●学生の研究発表の展示、新鮮な野菜・果物・花の販売、クイズラリーなど ●当日直接会場へ 同校 ☎028-667-0711

### 栃木県警察音楽隊定期演奏会

●11/25(土)午後1時30分~ ●県総合文化センター(宇都宮市) ●吹奏楽などによるさまざまなジャンルの演奏会 ●定員 1,600名 ●入場無料 ●当日直接会場へ 県警察本部広報広聴課 ☎028-623-3777

### ヒューマンフェスタとちぎ2006

●11/25(土)正午~午後4時・11/26(日)午前10時~午後3時30分 ●マロニエプラザ(宇都宮市) ●元NHKキャスター池上彰さんのトークショー、木村弓さんのコンサートなど ●参加無料 ●当日直接会場へ 県人権同和对策課 ☎028-623-3027

### エコライフネットワーク・フォーラム

●11/30(木)午後1時30分~ ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●講演会、パネルディスカッション「ネットワーク・協働は可能か?」 ●参加無料 ●当日直接会場へ 県環境政策課 ☎028-623-3187

### 土木の日の集い

●11/17(金)午後1時30分~5時30分 ●ホテルニューイタヤ(宇都宮市) ●「魅力ある建設産業」について考えるための講演(澤谷浩介さん)、パネルディスカッション ●定員 300名 ●参加無料 ●当日直接会場へ 県技術管理課 ☎028-623-2402

### 高齢者虐待防止フォーラム

●11/27(月)午後1時30分~4時 ●宇都宮市文化会館 ●基調講演、シンポジウムなど ●参加無料 ●11/24(金)までに県高齢対策課(☎028-623-3049)に電話申込



### 県民の森「森の集い」

◎山仕事体験~きのこホダ木づくり編 ●12/2(土)午前9時30分~正午 H19/3/3(土)午前9時30分~午後2時30分

●きのこの原木作りや駒打ちなど ●対象 2日とも参加できる人 ●定員 先着40名 ●参加無料 同管理事務所 ☎0287-43-0479

### 少年自然の家

〔南那須少年自然の家 ☎0287-88-9341〕 ◎星空観測会~四季の森 スターウォッチング~ ●12/9(土)午後7時~9時

ふたご座流星群などの観察 ●定員 先着100名 ●参加無料 ●申込締切 12/8(金) 〔高原山少年自然の家 ☎0287-44-1581〕 ◎森の集い~冬の森でシカを探そう~ ●H19/1/20(土)~21(日)(1泊2日) ●野生動物の観察 ●定員 30名 ●参加費 大人2,800円ほか ●小4未満の方は保護者の同伴が必要です ●申込締切 12/20(水)

### 〔太平少年自然の家 ☎0282-24-8551〕

◎たき火のつどい ●12/16(土)午前9時~正午 ●森の中から落ち葉などを集めて親子でたき火をしよう ●対象 子どもとその保護者 ●定員 先着50名 ●参加費 150円 ●申込締切 12/6(水) ◎天体観望会 ●12/2(土)午後7時~9時 ●月や冬の星座などの観察 ●参加無料 ●当日直接会場へ

## 知事にアクセス

テーマ

◎県政に関するご提案などをこの用紙でお寄せください。また、インターネットでも受け付けています。

〒□□□-□□□□

ご住所

お名前

男・女

歳

ご職業

☎

( )



あなたの「声」を聴かせてください

県民の皆さまからのご意見・ご提案をお聴きする「知事にアクセス」を実施しております。県政に関するご提案をこの用紙でも結構です。

をお寄せください。ご提案はわたしが読ませていただき、今後の県政に反映させていきたいと考えております。皆さまからの便りをお待ちしております。 栃木県知事 福田 富一

◇問合せ 県広報課 ☎028-623-2158

# 吹き竹



「茶碗一杯のご飯は3,000~4,000の米粒、稲に換算すると3株分、その株の周りで35匹のおたまじゃくしが育つ。人間中心主義に陥らず、そこに住む生き物に配慮した農業を子どもたちに伝えていくことが重要」(H18.10.21 全国たんぼの学校フォーラムin栃木 於:宇都宮大)

福島県飯館村長は当初、ゆったりした生活を送るスローライフ運動に取り組もうとしたが、「役所仕事はただでさえスローなのに更に仕事をしないつもりか」と住民に言われて考えついたのが「マデ(真手)ライフ運動」。「両手で手間暇惜みず、心をこめること」だそうだ。(H18.10.25 全国農村サミット2006 於:藤沢市)

効率一辺倒になると大事なものを失い、機心(いつわりをたくらむ心)が生じる。人間らしく心豊かに生きるには、様々な生き物や命を育む、ゆったりとした環境づくりが大切である。

栃木県知事 福田富一



参加企業の方々に、「とちぎ」の魅力を説明する知事



「とちぎ」の美味しいものを買求める来場者で、会場は熱気に包まれました

十月二十三日、東京都内で「とちぎ企業サミット in 東京」が開催されました。これは、知事自らが、本県における企業立地の優遇制度や産業団地の概要などを企業に向けて説明し、本県への企業立地を活性化させる目的で行われたものです。サミットには、約三十社の企業が参加。知事の説明が行われた後、企業と県との意見交換も行われました。

Topics 1  
とちぎ企業サミットを東京で開催

十月二十八日(二十九日)宇都宮市内で「ふるさととちぎ」木フェア2006が開催されました。これは、県内各地の特産物の展示・販売や農産物の販売、観光情報の提供などにより、「とちぎ」の魅力を知ってもらおうと開催されているものです。また、立松和幸さんの講演や農村歌舞伎なども行われ、開催期間中、会場は多くの来場者でにぎわいました。

Topics 2  
ふるさと「とちぎ」の魅力が大集合!

# 県政トピックス

県の出来事を紹介します



とちぎのトビ Vol.8  
**野鳥**

ピーヒョロロと鳴きながら  
大空をのんびりと飛ぶ鳥  
あの姿を見て  
自分も鳥になりたいなあ  
思ったことはありませんか

高田迅都さん(藤岡町)の作品

文化情報  
**子ども総合科学館**  
宇都宮市西川田町567  
☎028-659-5555 月・第4木曜日

- 科学まつり ●11/25(土)午前10時~午後4時30分・26(日)午前10時~午後3時30分 ●科学の実験、工作、サイエンスショーなどいろいろご用意してお待ちしています
- 参加無料 ●おもしろ科学ゼミナール ●12/23(土)午後1時~3時 ●不思議で面白い科学の問題にチャレンジしよう ●小3~中学生 ●定員 160名 ●参加無料 ●電話申込が必要

おもしろ科学ゼミナール(昨年の催しから)

文化情報  
**県立美術館**  
宇都宮市桜4-2-7  
☎028-621-3566 月曜日

- とちぎ美術探訪-県内ミュージアムが誇る日本絵画の名品たち ●12/10(日)まで ●県内各地で活動する美術館・博物館の誇る所蔵品の中から、代表的日本絵画を一堂に展覧する初の試み。雪村周継、狩野探幽、谷文晁、高久調屋、渡辺華山、歌川広重、田崎草雲、小杉放菴、荒井寛方らの作品69点を展示

小杉放菴「山寺有酒」  
小杉放菴記念日光美術館蔵

文化情報  
**県立博物館**  
宇都宮市睦町2-2  
☎028-634-1312 月曜日

- 企画展「名城 宇都宮城-しろとまちの移り変わり-」 ●江戸時代を中心に宇都宮城や城主、また城下の様子を伝える資料を紹介
- 11/26(日)まで ●「落ち葉と木の実であそぼう」 ●11/19(日)午前11時~正午 ●対象 小中学生 ●参加無料 ●当日直接会場へ ●映画会「海ひこ山ひこ」「三ねん寝太郎」 ●11/23(木)午後2時~3時 ●参加無料 ●当日直接会場へ

宇都宮城下復元模型 当館蔵

文化情報  
**県総合文化センター**  
宇都宮市本町1-8  
☎028-643-1013

- とちぎ蠟燭(ろうそく)能 ●12/7(木)午後6時30分開演 ●指定席2,000円 ●解説、仕舞「殺生石」狂言「千鳥」蠟燭能「巴」 ●発売中 ●豪華二本立て演劇公演「柄本明ひとり芝居/東京乾電池」 ●12/6(水)午後6時30分開演 ●指定席3,000円 ●発売中 ●ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場オペラ「魔笛」 ●12/20(水)午後6時30分開演 ●指定席12,000円 ●C席6,000円(学生3,000円) ●発売中

ポーランド国立ワルシャワ室内歌劇場オペラ「魔笛」

## information とちぎテレビ 県の広報番組

クローズアップとちぎ ●毎週日曜9:00~9:30 (再)月曜22:00~22:30

- 11月19日 犯罪被害者支援
- 26日 結核・感染症対策
- 12月3日 森林を使って地域を活かす!
- 10日 ドラマチック!とちぎ

こちらとちぎ調査隊! ●毎週土曜9:00~9:30 (再)日曜20:00~20:30

- 11月18日 地域の力で食を豊かに!
- 25日 地域の安全は住民の力で
- 12月2日 広げよう!イオマスの「実(わ)」
- 9日 メニュー豊富な職の喫茶店

いいひと いいこと つぎつぎ「とちぎ」 ●最終土曜20:35~20:50 (再)日曜18:45~19:00

11月25日 住民ボランティアによる観光振興

## ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で20名の方に写真集「とちぎ春夏秋冬」を差し上げます。官製ハガキまたはEメールに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。

〒320-8501 県広報課  
「とちぎ県民だより」係  
☎ kouhou@pref.tochigi.jp

「知事にアクセス」はインターネットでも受け付けていますので、ご利用ください  
<http://www.pref.tochigi.jp/teian/index.html>

## 北関東自動車道の愛称募集

群馬県高崎市から宇都宮市を經由し、茨城県ひたちなか市までを結ぶ北関東自動車道。皆さんに親しまれ、次世代に残る愛称を募集しています。

- 応募方法 愛称およびその意味や愛称に込められた思いのほか、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、性別、職業(学校名)を記載し、ハガキ、FAX、Eメールでご応募ください。インターネットからも応募できます。(http://www.pref.tochigi.jp/kitakan/aisyou.html)
- ※何点でも応募可能ですが、一応募につき一作品とします。
- ※自作で未発表、第三者の権利を侵害しない作品に限ります。応募作品の使用に関する権利は主催者に帰属します。一部補作して使用する場合があります。
- ※住所、氏名などの個人に関する情報は、公表しないことはもとより、他の目的で使用することはありません。
- 応募締切 平成19年1月10日(水)(必着)
- 愛称の発表は平成19年2月下旬を予定しています
- 最優秀賞1名 優秀賞3名 (副賞:北関東3県産お米)
- 応募先・問合せ 北関東自動車道建設促進期成同盟会 (〒320-8501 県高速道路対策室内)  
☎ 028-623-2395  
FAX 028-623-2397  
E kdaisyau@pref.tochigi.jp

料金受取人払

宇都宮中央局  
承 認  
**563**

差出有効期間 平成19年3月31日まで

※この用紙は「知事にアクセス」の専用封書です  
切手をはらずに  
お出しください

3 2 0 8 7 9 0

0 0 1

宇都宮市埴田一丁目一番二〇号  
栃木県知事  
福田富一行

◇問合せ 県広報課 ☎028-623-2158